

地域拠点整備検討特別委員会

報 告 書

令和4年3月定例会

春 日 部 市 議 会
地域拠点整備検討特別委員会

地域拠点整備検討特別委員会における審査の経過と結果について

地域拠点整備検討特別委員長

中川 朗

地域拠点整備検討特別委員会は、令和3年12月定例会において、中心市街地まちづくり計画の対象地域以外の地域拠点整備等における、拠点性を活かした多様な機能の集積や整備の実現について、調査研究することを目的として設置され、「①北春日部駅周辺土地区画整理事業、武里団地リニューアル、産業集積検討ゾーン（赤沼、銚子口地区）等に係る諸課題の把握について、②拠点性を活かした土地利用の方策について、③その他中心市街地まちづくり計画の対象地域以外の地域拠点整備等に関することについて」の3つの調査項目が付託されました。

このたび、この地域拠点整備検討特別委員会の設置期間内における調査項目の審査が終了しましたので、下記のとおり報告いたします。

記

1. 地域拠点整備検討特別委員会の設置経過について
2. 地域拠点整備検討特別委員会の開催状況について
3. 付託案件に関する調査結果と参考意見について
4. まとめ

1. 地域拠点整備検討特別委員会の設置経過について

(1) 設置目的

第2次春日部市総合振興計画における、まちの将来像「つながる　にぎわう　すまいるシティ　春日部」を実現するため、「人々が集い、にぎわいのある快適なまち」を目指し、本市では様々な大規模事業が進められています。

このような中で、中心市街地まちづくり計画の対象地域以外の地域拠点整備等における、拠点性を活かした多様な機能の集積や整備の実現について、調査研究することを目的として設置しました。

(2) 設置期間

令和3年12月2日から概ね4か月間

(3) 委員構成

委員は9人とし、新政の会3人、前進かすかべ。未来の会2人、公明党2人、日本共産党2人としました。

(4) 地域拠点整備検討特別委員会委員

委員長	中川	朗
副委員長	金子	進
委員	坂巻	勝則
同	榛野	博
同	並木	敏恵
同	永田	飛鳳
同	鈴木	一利
同	河井	美久
同	海老原	光男

2. 地域拠点整備検討特別委員会の開催状況について

開催日	会議名	審議事項
R3. 12. 2	第1回特別委員会	・委員長、副委員長の互選について ・閉会中の特定事件について
R3. 12. 17	第2回特別委員会	・本特別委員会の進め方について ・閉会中の特定事件について
R3. 12. 27	第3回特別委員会	・県議会への要望活動について
R4. 2. 9	第4回特別委員会	・地域拠点整備について ・その他について
R4. 2. 28	第5回特別委員会	・最終報告書（案）について
R4. 3. 14	第6回特別委員会	・最終報告書（案）について

3. 付託案件に関する調査結果と参考意見について

この地域拠点整備検討特別委員会には、「①北春日部駅周辺土地区画整理事業、武里団地リニューアル、産業集積検討ゾーン（赤沼、銚子口地区）等に係る諸課題の把握について、②拠点性を活かした土地利用の方策について、③その他中心市街地まちづくり計画の対象地域以外の地域拠点整備等に関することについて」が付託されました。

以下は、本特別委員会において協議を行った各調査結果と主な参考意見を集約したものです。

第1回特別委員会

令和3年12月2日に第1回特別委員会を開催しました。この特別委員会は、令和3年12月定例会において、中心市街地まちづくり計画の対象地域以外の地域拠点整備等における、拠点性を活かした多様な機能の集積や整備の実現について、調査研究することを目的として設置されました。今後は、付託された3つの調査項目について審議していきます。

[委員長、副委員長の互選について]

本会議で選任された委員の中から委員長及び副委員長の互選を行いました。

第2回特別委員会

令和3年12月17日に第2回特別委員会を開催しました。

[本特別委員会の進め方について]

本委員会における今後の進め方について、執行部への状況確認説明を求める協議を行いました。

[閉会中の特定事件について]

議会の閉会中に特別委員会が開催できるよう手続きを行いました。

第3回特別委員会

令和3年12月27日に第3回特別委員会を開催しました。

[県議会への要望活動について]

県議会に対して、要望活動を実施するため要望内容の意見交換を行いました。

《主な意見》

- ・赤沼・鎌子口地区産業団地整備の早期事業化をもう少し強調したほうがよいのではないか。
- ・地元の皆様方にもご理解をいただいているので、「今年度末までに事業化の判断」という部分については、ぜひお願いしたい。
- ・埼玉県と春日部市の関係についても、追加したらどうか。

第4回特別委員会

令和4年2月9日に第4回特別委員会を開催しました。

[地域拠点整備について]

北春日部駅周辺地区土地区画整理事業及び産業基盤整備事業（赤沼・鎌子口地区）の現状などについて、執行部からの説明が行われました。また、今後においても、地域拠点整備について執行部との情報共有を図るため協力依頼をしました。

また、産業基盤整備事業（赤沼・鎌子口地区）については、大場大枝線などの道路網整備や公共交通の拡充による最寄駅からのアクセス向上が今後の検討事項との説明があり、市議会としても、大場大枝線の整備促進に特段の配慮をしていただくよう、再度、要望することを決定しました。

第5回特別委員会

令和4年2月28日に第5回特別委員会を開催しました。

[最終報告書（案）について]

これまでの議論を集約した「地域拠点整備検討特別委員会報告書（案）」について説明がされ、各自持ち帰りの上、確認し、次回の委員会において修正の必要な箇所等を報告してもらうことになりました。

第6回特別委員会

令和4年3月14日に第6回特別委員会を開催しました。

[最終報告書（案）について]

「地域拠点整備検討特別委員会報告書（案）」について、意見等を求めたところ、意見等はなく了承され、議長に報告することとなりました。

4. まとめ

地域拠点整備検討特別委員会は、令和3年12月の設置後、中心市街地まちづくり計画の対象地域以外の地域拠点整備等における、拠点性を活かした多様な機能の集積や整備の実現について、調査研究することを目的に、4か月にわたり協議を行ってきました。

この間、地域拠点整備について、執行部から説明を受けるなどして情報を収集するとともに、赤沼・銚子口地区産業団地整備の推進について協議を行い、埼玉県議会に対し、要望書を2回提出しました。

当委員会の設置から概ね4か月が経過し、これをもって期間内の審査を終了しますが、今後も、赤沼・銚子口地区産業団地整備については、沿道となる東埼玉道路の完成に合わせた産業団地整備はもとより、最寄駅からの交通アクセス向上及び公共交通の拡充は最重要となることから、武里駅周辺地区と当地区産業団地を結ぶ大場大枝線アンダーパス部の早期着工を含めた、拠点性を活かした多様な機能の集積や整備の実現に向けて埼玉県と連携を密にし、着実に進めていただくよう要望するとともに、北春日部駅周辺地区土地区画整理事業、武里団地リニューアルをはじめとした地域拠点整備のより一層の推進を期待し最終報告とします。

各種関係資料等

- 令和4年度埼玉県予算等に対する要望についての
参考資料（令和4年1月6日提出分） [7 ページ]
- 令和4年度埼玉県予算等に対する要望についての
参考資料（令和4年3月1日提出分） [9 ページ]
- 令和4年度埼玉県予算等に対する要望について（回答） ... [11 ページ]

(写)

春議発第531号

令和4年1月6日

埼玉県議会

東埼玉道路及び

周辺整備建設促進議員連盟

会長 小島信昭様

春日部市議会議長

栗原信司

令和4年度埼玉県予算等に対する要望について

厳寒の候、貴職におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素より、本市の施策の推進に対し、格別のご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、春日部市議会では、この度、本市のまちづくりにとって極めて整備効果の高い赤沼・銚子口地区産業団地整備等の拠点性を活かした多様な機能の集積や整備の実現に向け、地域拠点整備検討特別委員会を組織し検討を行っております。

つきましては、令和4年度埼玉県予算に、本市の要望を反映させていただきたく、貴連盟にお力添えをお願いしたいと存じます。

お忙しいところ誠に恐縮でございますが、特段のご高配、ご尽力を賜りたくお願い申し上げます。

令和4年度埼玉県予算に対する要望

(件名) 赤沼・鎌子口地区産業団地整備の推進について

(要望理由)

春日部市は、南北方向に国道4号、国道4号バイパスが縦断し、東西方向に国道16号が横断する道路交通のアクセスを生かし、埼玉県の産業基盤づくりに重要な役割を担っています。

このような中、国道4号東埼玉道路沿道となる赤沼・鎌子口地区において、新たな雇用を生み出すとともに、担税力の強化を図るため、事業主体である埼玉県企業局と共に、豊野工業団地の拡張による産業団地整備を推進しております。

企業局からは現在、当地区について事業費等の精査を進めており、今年度末までには事業化を判断すると示されています。

本市では、農業振興地域・農用地区域の除外に向けた協議やアクセス道路の測量及び詳細設計を実施しているところです。

また、本事業については、住民説明会の開催を重ねることにより、地域住民の理解も深まり期待が高まっています。

つきましては、赤沼・鎌子口地区産業団地整備の早期事業化及び財源確保に特段のご高配を賜りたく切に要望いたします。



春議発第603号
令和4年3月1日

埼玉県議会
東埼玉道路及び
周辺整備建設促進議員連盟
会長 小島信昭様

春日部市議会議長

栗原信司



令和4年度埼玉県予算等に対する要望について

向春の候、貴職におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素より、本市の施策の推進に対し、格別のご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、春日部市議会では、本市のまちづくりにとって極めて整備効果の高い赤沼・銚子口地区産業団地整備等の拠点性を活かした多様な機能の集積や整備の実現に向け、特別委員会を組織し検討を行っております。

つきましては、令和4年度埼玉県予算に、本市の要望を反映させていただきたく、貴連盟にお力添えをお願いしたいと存じます。

お忙しいところ誠に恐縮でございますが、特段のご高配、ご尽力を賜りたくお願い申し上げます。

令和4年度埼玉県予算に対する要望

(件名) 赤沼・鎌子口地区産業団地整備の推進について

(要望理由)

春日部市では、国道4号東埼玉道路沿道となる赤沼・鎌子口地区において、新たな雇用を生み出すとともに、担税力の強化を図るため、事業主体である埼玉県企業局と共同し、豊野工業団地の拡張による産業団地整備を推進しております。

本市の産業団地整備は、豊野工業団地が昭和63年3月に整備完了して以来となり、市議会としても、当地区産業団地が企業局により早期に事業化され、一日でも早く開業することを大いに期待しているところです。

また、本市が職住近接したまちの創出を目指すなかで、当地区産業団地の魅力を高めるとともに、円滑な企業立地を図るために、開業を見据えた中長期的な施策の展開が重要と考えております。

なかでも、沿道となる東埼玉道路の完成に合わせた産業団地整備はもとより、最寄駅からの交通アクセス向上及び公共交通の拡充は最重要となります。その一つとして、武里駅周辺地区と当地区産業団地を結ぶ大場大枝線アンダーパス部の早期完成は不可欠と考えております。

つきましては、赤沼・鎌子口地区産業団地整備の早期事業化及び財源確保、並びに大場大枝線の整備促進に特段のご高配を賜りたく切に要望いたします。



写

令和4年3月1日

春日部市議会議長 栗原 信司 様

埼玉県議会東埼玉道路及び
周辺整備建設促進議員連盟
会長 小島 信昭

「令和4年度埼玉県予算等に対する要望」

に対する回答について

早春の候、貴職におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

本議員連盟の活動に対し、日頃より格別の御協力を賜り誠にありがとうございます。

さて、令和4年1月6日付け春議発第531号にて御要望いただきました標記の件につきまして、別紙のとおり御回答申し上げます。

赤沼・銚子口地区産業団地整備について

- 県企業局では、平成30年度から地質調査や事業化に向けた各種調査業務を行ってきた。
- また、令和3年度は、計画の熟度を高めるための土地利用計画の検討や事業費の精査、交通管理者や道路管理者等の関係機関との協議を行っている。
- 今後、これらの検討や協議等が順調に進めば、測量業務等を行うとともに、市において、土地利用調整や地権者全員の合意書取得等を進めていただくこととなる。
- 県企業局としては、早期に事業化が実現できるよう春日部市と連携し、しっかりと取り組んでいく。

<参考>令和4年度予算

収益的支出

営業費用

一般管理費（産業団地調査関連）

153,822千円

